

## カニカン岳(980.7m)

B 班記録

2023.10.14

参加者 F 木 (CL)・N 田 (SL)・S 井・O 笠原・U 田 (A 記録)・T 内 (会計 S)・S 藤 (体操)・  
M 浪・K 藤 (B 記録)・O 田 (気象)・A 部 (会計)・G 藤 (SL)

実施タイム 伊達道の駅 (6:00)→登山口 P (7:37)→出発 (7:55)→頂上 (11:30)  
→下山開始 (12:10)→登山口 P (14:45)→クアプラザ・ピリカ温泉入浴→  
伊達道の駅 (17:30)

この山は山名からうかがえるようにアイヌ語でカニ (金) カン (取る) が語源になっているらしく、金にまつわる記録が残されている。茶屋川源流域や 5 合目から 7 合目の採掘坑道には当時一攫千金を夢見た数万人がいたと言う。

秋晴れとなったこの日、登山開始直前 F 木 H 夫さんから「カニパン」のサプライズプレゼントがありました。これは 3 年前のカニカン岳山行のおり、F 木 T 子さんからいただいたものです。

S 藤さんの号令で入念に体操を済ませカニパンをザックに意気揚々登り始めました。樹林歩きが多い今回は、まずはトドマツ林がお出迎え歩みを進めるとやがてブナとダケカンバ林へと変化してゆきました。そしてモミジやカエデは橙色と赤のグラデーションに色づき和ませてくれました。登山道は途中ちょっとした段差や急勾配があり変化に富んでいます。

休憩時には O 田さんに地形の見方を教わり地図を確認しながら頂上を目指しました。しっかり地図読みを覚えなくちゃ。頂上手前の急登では声を掛け合い頑張りました。

カニカン岳山頂からの眺望は素晴らしく狩場山塊・大平山・カスベ岳などを望むことができました。

さて下山は全員の体調に合わせてつつ、落ち葉を踏みしめ降りました。

下山後には 3 年前にも立ち寄ったクアプラザ・ピリカ温泉でさっぱり、次回山行への意欲も満ちたことでしょう。



今日の喜びを F 木さんはじめ皆さんに感謝します。 記 K 藤

